

(中国乙04)
ウィルス性肝炎発生推移
= 2025年12月度 =

発表：2026年1月9日 国家NDPCA

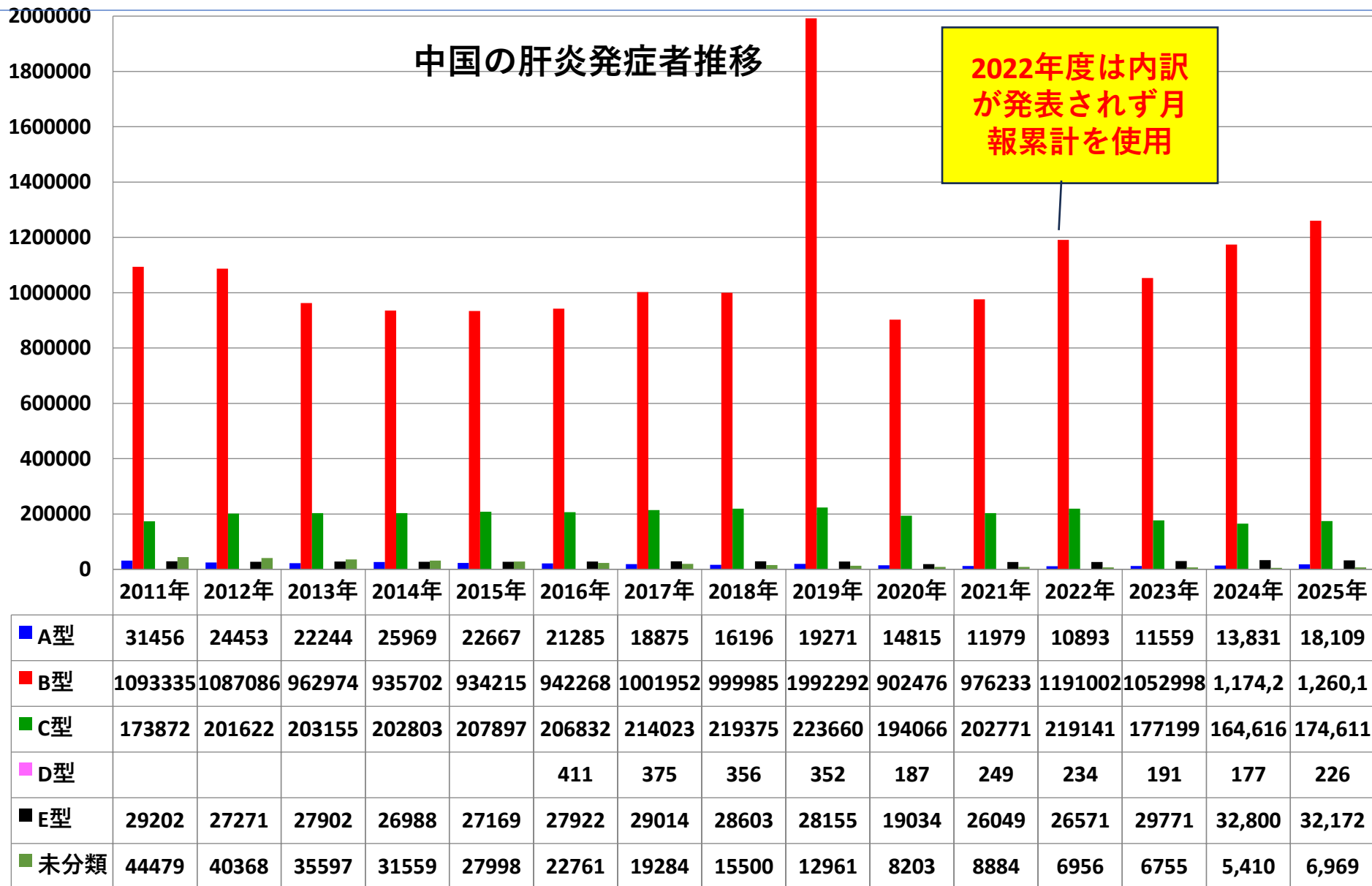
作成：2025年1月11日
日中医療衛生情報研究所

D型肝炎が2016年1月度から発表されるようになっていきます

ウィルス性肝炎

- 中国の肝炎は、**B型肝炎**が突出しており、毎月十万人近く、年間百数十万人が発症している。
- **C型肝炎**は、年々増加の傾向にある。2016年の累計は、それを更に上回る231,725人だったが、B型肝炎と同様に衛生計生委の年末調整により2万5千人が急きょ減じられ、2015年より若干の**減少をしたこと**にされている。
- 2016年1月からD型肝炎の数字も発表されるようになった。
- 2018年8月度分より、B型C型以外のグラフも作成してみた。
- 2023年はC型肝炎の死者数が異常に多いのはなぜ？
- **コロナ後にE型肝炎が上昇。**
- 未分類の肝炎が減少しているのは、識別力が向上し、他の肝炎に分類するようになったためと推量可能。

乙04： ウィルス性肝炎



乙04： ウィルス性肝炎



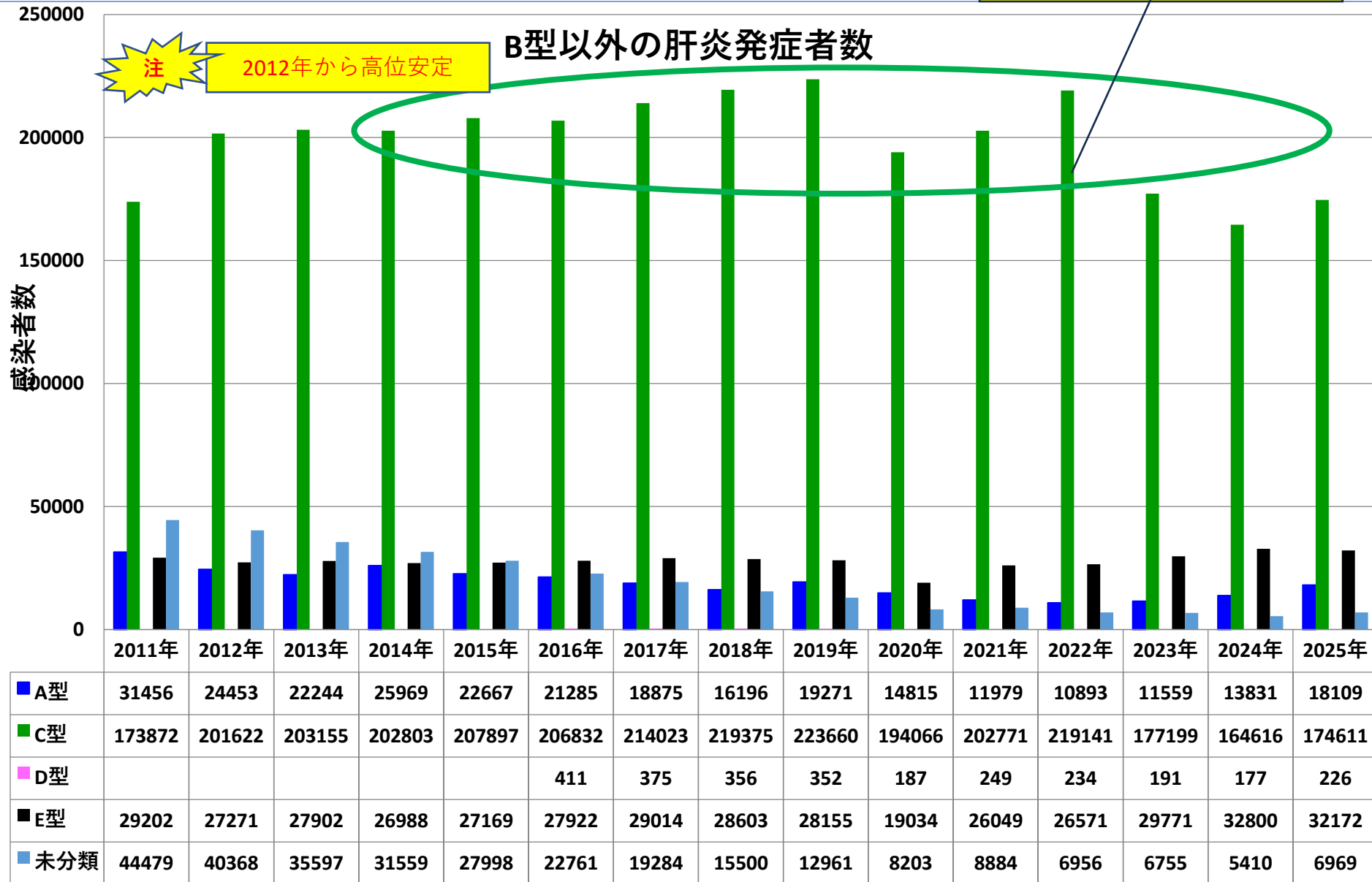
乙04： ウィルス性肝炎

2022年度は内訳が発表
されず月報累計を使用

注

2012年から高位安定

B型以外の肝炎発症者数



乙04： ウィルス性肝炎

2022年度は内訳が発表
されず月報累計を使用

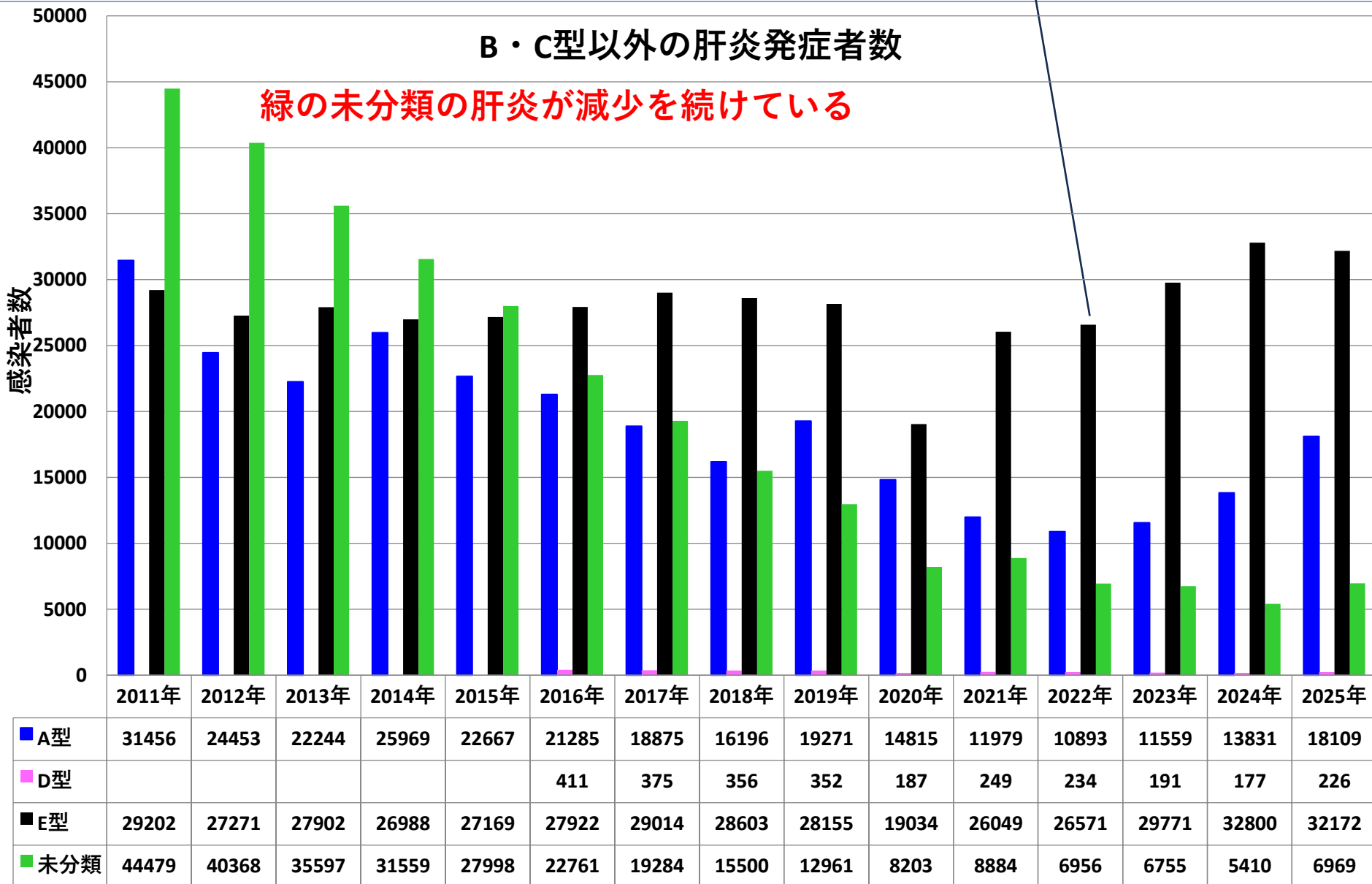


乙04： ウィルス性肝炎

2022年度は内訳が発表
されず月報累計を使用

B・C型以外の肝炎発症者数

緑の未分類の肝炎が減少を続けている



乙04： ウィルス性肝炎

2022年度は内訳が発表
されず月報累計を使用

B・C型以外の肝炎死亡者数

